



「奥州・仙台おもてなし集団伊達武将隊」が誕生した2010年から在籍する伊達政宗と支倉常長に、伊達武将隊のやりがいや苦労、子どもたちへのメッセージを聞いたよ。

(1面に関連記事)  
—どんなときにやりがいを感じますか。  
伊達 仙台城跡にはいきがきがあつても当時の建物ではなく、われわれの歴史案内で理解してもらえることもあります。観光に訪れた客人から「あなたたちに会えて良かった」と言つてもらえたときは、やりがいと「あなたたちに会えて良かった」と言つて良かつたと思います。

# おもてなしは一期一会



伊達 武将隊結成前の  
支倉 10年8月の初陣

隊の存在を知らない状況で始まり、昨年、15周年を迎えられました。応援してくれる皆さんと一緒に歩んで来られたのはとても感慨深いです。

—苦労している点はありますか。

伊達 武将隊結成前の

支倉 10年8月の初陣

わしは人前で話すのが苦手なタイプ。でも、おもてなしはしゃべらなければ相手の心に響きません。合の趣旨や特徴を調べ、あいさつの内容を考えるようにしています。

—子どもたちへのメッセージをお願いします。

伊達 元々のわしは特筆した点がなく、一生懸命やるのが自分の取りえだと思って取り組んでいます。どんな仕事にも当たるときも誠実に向き合つていれば誰かが見てくれています。何でも興味を持ったら、挑戦してほしいと思います。

支倉 仙台城跡を訪れる地元の人気が少ないと感じています。だから、わざわざに会いにきてほしい。われらの話を聞き、景色を眺めるだけで、仙台の魅力に気付くはずです。出陣スケジュールはホームページや交流サイト(SNS)で発信しているので、気軽に来てお声かけください。

## 伊達政宗と支倉常長

から間もなく、仙台城跡でおじいさんに「越路橋はどこですか?」と聞かれました。後日調べると現在の靈屋橋ができる前には架かっていた橋と分かったのですが、当時は知識がなくて答えられませんでした。おもてなしは一期一会。その悔しさがきっかけで、より真剣に歴史と向き合うようになりました。

## 新聞を活用して



差をつける!  
活用して

### 学力UPのカギは国語力!!

河北新報のコラム「河北春秋」を活用した学習法をご紹介。ベテラン記者が執筆した文章を読むことで、豊かな言葉や表現が身につきます。また旬の話題や時事問題にも強くなります。

#### 河北春秋 3ステップ

##### STEP 1 基礎力アップ 書き写す

「河北春秋」の文字数は約500字。書き写すことで、作文力や読解力、漢字力といった「国語力」が向上します。また、分からぬ単語を調べると語彙力もアップします。

##### STEP 2 論説文対策 100字で要約する

「河北春秋」の要約は論説文対策にピッタリ。読み解いて分かりやすく伝える文章の練習になります。



##### チョイ読みで時事力UP!

入試では、新聞記事を使った出題が増加傾向。新聞をめくり「見出しだけ」チェックしましょう。世の中の動きを効率よく知ることができます。

「河北春秋」はここ!



まずは1週間  
お試しください



ご希望の方に、「河北春秋書き写し1週間お試し版」をお届けします。また、河北新報をお読みでない場合は、新聞も1週間お届けします。右の二次元コードよりお申込みください。

●ご購読の  
お申し込みは…

フリーダイヤル

0120-09-3746

オーク ミナヨム

受付/7:00~  
19:00



お問い合わせ/河北新報社 販売部 (平日10:00~17:00)  
TEL.022-211-1302 FAX.022-211-1188

※お申込みいただいた個人情報は、弊社と河北新報販売店で適切に管理し、商品の発送、各種ご連絡、ご案内に利用させていただきます。河北新報社のプライバシーポリシー(個人情報保護方針) <https://np.kahoku.co.jp/privacy.html>をご確認ください。